



報道関係者 各位

平成 27 年 6 月 16 日

栃木労働局

局長 堀江 雅和

【照会先】

栃木労働局労働基準部健康安全課

課長 吉田 正久

産業安全専門官 古川 弘

(直通電話) 028(634)9117

***** STOP 転倒災害パトロール隊出動！！*****

＜7月1日に大型商業施設でPR活動を実施します＞

栃木労働局（局長堀江雅和）と「STOP！転倒災害プロジェクト2015」推進パトロール隊は、休業4日以上死傷災害で最も件数が多い「転倒災害」を減少させるため、特に「転倒災害」の多い第三次産業の業界に転倒災害防止を啓発するべく、集客の多い大型商業施設（FKDインターパーク店）の協力を得て、全国安全週間の初日である7月1日に、下記のとおり「STOP！転倒災害プロジェクト2015」推進のためのPR活動を実施することとした。

記

1 7月1日(水)の活動内容

午前9時過ぎより、栃木労働局及び「STOP！転倒災害プロジェクト2015」推進パトロール隊により、転倒災害防止に係るリーフレット等を配布し転倒災害の防止について呼びかけを行う。

9時過ぎころより FKDインターパーク店従業員

10時過ぎころより 来客者など

2 転倒による労働災害の状況

県内で、仕事上の転倒が原因で4日以上仕事を休んだ方は441人（平成26年）で、休業4日以上労働災害全体の24.3%を占め、平成20年（341人・16.8%）と比較して、人数、割合ともに拡大。

また、第三次産業では、労働災害全体の34%を転倒が占めている。特に、第三次産業のうち、商業における50歳代の女性の転倒災害が多い。

＜注＞パトロール隊は、6月4日に栃木労働局が開催した「STOP！転倒災害プロジェクト2015」推進会議にて下記団体により結成されたもので、今後12月までに県内各労働基準監督署管内の事業場をパトロールする予定。

【栃木県労働災害防止団体連絡協議会】

○一般社団法人 栃木県労働基準協会連合会 ○栃木県建設業労働災害防止協会 栃木県支部

○栃木県陸上貨物運送事業労働災害防止協会 栃木県支部○林業・木材製造業労働災害防止協会

栃木県支部○独立行政法人 労働者健康福祉機構 栃木産業保健総合支援センター

「STOP！転倒災害プロジェクト2015」推進のための活動について

1 「STOP！転倒災害プロジェクト2015」推進のためのパトロール隊の取組

(1) 製造業、建設業、運送業、林業、第三次産業における事業場をパトロール

栃木労働局、各地区労働基準監督署、栃木県労働災害防止団体連絡協議会で、県内各監督署管内の事業場をパトロールし、オール栃木で転倒災害防止対策について指導・PR。活動の推進について要請する。

(2) 労働災害防止団体などによる支援

栃木県労働災害防止団体連絡協議会が主催する「栃木地方産業安全衛生大会」のサブタイトルを『STOP！転倒災害プロジェクト2015推進大会』とし、実効ある大会の開催に繋げる。

2 各労働基準監督署による対応

各労働基準監督署管内は、管内各事業場に対して、安全(衛生)委員会などにおける転倒災害防止対策の検討やチェックリストを活用した職場巡視、点検の実施を指導する。

3 STOP！転倒災害特設サイトの周知・活用

厚生労働省のホームページ（職場のあんぜんサイト）内に、「STOP！転倒災害プロジェクト2015」特設サイトを開設。このサイトには以下のような情報が掲載され、事業場の転倒災害防止対策の推進に活用。

- 転倒災害を防ぐための対策や好事例の紹介
- 転倒防止に有益な保護具などの紹介
- 転倒災害の知識を養うためのセミナー、教育用教材の紹介

「STOP！転倒災害プロジェクト2015」特設サイト

<http://anzeninfo.mhlw.go.jp/information/tentou1501.html>